

2019 年度

アメリカ派遣留学報告書

実習先：セントラルミズーリ大学

実習期間：8月22日（木）～12月12日（木）

新潟国際情報大学
国際文化学科
学籍番号：21018078
富樫 樹

目次

1	留学先及び実習期間	3
2	留学先概要	3
3	留学目的	3
4	留学内容	3
4 - 1	留学先でのスケジュール	3
4 - 2	授業の詳細	4
5	当初目的・目標への達成度	5
6	反省・課題	5
	謝辞	6

付録

	記録	6
--	----	---

1 留学先及び期間

留学先：セントラルミズーリ大学(University of Central Missouri) ELI(English Language Institute) ウォレンズバーグキャンパス

期間：2019年8月22日(木)～2019年12月12日(木)

※帰国は12月13日(金)

2 留学先概要

大学について

セントラルミズーリ大学はアメリカ・ミズーリ州にある、二つのキャンパスを州内に擁する大学である。我々が滞在したのはウォレンズバーグ市にあるキャンパスで、こちらは新潟国際情報大学・みずき野キャンパスのように周りを自然に囲まれており、下町や周辺にはアンティークショップやカフェ、ホビーショップなどの商業施設も充実しているため、過ごしやすい環境と言える。また、キャンパス内にもスターバックスや食堂、映画館など施設も充実しており、さらに大学のアメリカンフットボールチームの試合も観戦できる。

3 留学目的

この留学によりアメリカという、様々な国から、様々な人々が集う国で文化的交流を行うことや、交流を行ううえでの、英語を用いることによる語学力の向上を目指し、TOEICなどの語学力テストでの成績向上を目指す。

4 留学内容

以下から留学の内容を記述する。

留学期間中に行った活動の詳細は付録に記載する。

4-1 留学のスケジュール

留学期間中のスケジュールは以下のとおりである。

月	日(曜日)	午前
8	22(木)	日本発、到着、入寮
	23~24(金~土)	オリエンテーション
	25(日)	休み
	26(月)	授業開始
10	10(木)	第一期終了
	14(月)	第二期開始
12	11(水)	授業終了、式典
	12(木)	アメリカ発
	13(金)	日本着

4 - 2 留学の詳細

スケジュールに記載してある各項目の内容は以下のとおりである。

月	火	水	木	金
Reading	Communication skill	Reading	Communication skill	TOEIC
Writing	Grammar	Writing	Grammar	American History or U.S and Japan Relations
Pronunciation	Communication skill Lab	Pronunciation	Seminar in American Culture	
Reading Lab	Seminar in American culture	Writing Lab		

(1) Reading

学術論文や純文学小説の読解を行い、それらについての問題への解答や、内容への意見を期末課題で問われた。

(2) Writing

学術論文やエッセイ、授業冒頭で提示される話題についての、自身の意見の論述や論述の方法について学び、最終的に前期と後期の期末課題ではともに話題が複数提示され、それらの中から一つを選択、その話題についての意見を示したエッセイを書いた。

(3) Pronunciation

アメリカンイングリッシュの発音に馴染むための授業。授業ではアメリカンイングリッシュの発音を意識しながら、会話や小規模なプレゼンテーションなどを行った。

(4) Communication skill

この授業では、アメリカンイングリッシュの発音の習得や、ラジオやスピーチを聴いてそれらの内容の書き取るというリスニング力の強化や、プレゼンテーションを行ううえでの留意事項を教科書やプリントアウトされた資料を通して学び、前期後期それぞれに

期末試験としてプレゼンテーションを行った。

(5) Grammar

この授業は教科書やプリントを使いながら英文法の基礎を学び、課題や授業中にそれらの学習で学んだ英文法に基づいた英作文を行うことで、英文法への理解を深めていくための授業だった。

(6) Seminar in American culture

この授業ではアメリカの文化について、スライドショーやクイズを通して学習し、各授業の最後に自身の意見を記したプリントを提出した。また、この授業では異文化体験の一環としてハロウィンパーティーが催され、我々が実際に内容を決めたりもした。

(7) TOEIC

TOEIC 対策のための授業。リスニング・リーディングの問題を実際に解いたり、通しで各設問を解いたりした。帰国の1週間前に実際に L&R テストを受験した。

(8) American History

アメリカの歴史を学ぶための授業。教科書や歴史背景を描いた創作物、またはロールプレイングなどを通してアメリカの歴史への理解を深めた。

(9) U.S and Japan Relations

資料などを通して日米間の歴史を学び、それらを踏まえた上で日米関係がどのようなものか、また今後の日米関係を考えるための授業。

5 当初目的・目標への達成度

今回の留学の目的の達成度についてまとめる。

TOEIC、語学力のスコア向上

アメリカという日常生活において英語を否が応でも使わなくてはならない環境に身を置いたことや、留学生活を通す中で関わった UCM の先生方や学生の皆さん、ウォレンズバーグの人たちとの交流のおかげで徐々に英語を使うことに慣れ、英会話を留学前よりもスムーズに行うことが可能になった。実際、帰国前に受験した TOEIC L&R の結果は、留学前に受験した IP テストと比較すると 150 点上昇していたことから、語学力と TOEIC のスコア向上は達成できたと言える。

6 反省・課題

およそ4ヶ月の間アメリカに身を置いてきたが、初対面のネイティブスピーカーと会話をするときはつまることが多いことが否めなかったため、今後なるべくつまるということがないように改善していきたい。また、自身から積極的に話しかけることもあまりなかったため、今後は話しかけていけるようにしていきたい。

謝辞

今回の派遣留学において、留学先で指導だけでなく、日常生活においても相談や気さくに話しかけるなどして、親身になってくださった UCM の教員の Jill Thomas 教諭、Valerie Heming 教諭、Dixie Eades 教諭、Amber Scroggs 教諭、Miryan Andaku 教諭、その他大勢の大学関係者の皆様に深く、感謝しております。また、少ない時間の中、ビザ面接の予約手続きの説明や留学当日の引率をしてくださった小林伊織先生をはじめとした、我々の留学のために様々な支援をしてくださった藤本直生先生、佐藤泰子先生、矢口裕子先生にもまた深く、感謝しております。最後に新潟国際情報大学が用意してくださった留学奨学金により、今回の留学においてより有意義な時間を得ることができたことを、心から感謝しております。

付録：留学記録

8月22日(木)
アメリカ着
成田空港からダラス空港へ、ダラスからカンザスシティの空港へと向かい、空港から UCM まで大学のバスを利用し向かった。機内では一睡もできなかったのも、しばらくの間時差ボケに苦しむことになったのは当然の帰結だった。
8月23日(金)～8月24日(土)
オリエンテーション
時差ボケが残る中でのレベル分けのための TOEIC の模擬試験や予防接種、キャンパス内やウォレンズバーグ市内の大学施設の見学や、学生証の発行、下町でのショッピングなど、これからの生活への下準備が行われた。
8月26日(月)
授業開始
この日は各クラスの生徒たちや担当の先生方と初対面ということで、自己紹介や初回ということでガイダンスが行われた。
9月13日(金)
カンザスシティにて

ジャズや野球の歴史に関連した博物館の見学や、野球の試合観戦に行った。大学に戻る頃には、日をまたいでおり、疲労困憊していた記憶がある。

10月10日(木)~10月12日(土)

前期終了、ホームカミング

前期試験の終了とホームカミングシーズンになったことで、国際情報大学にいた時には中々無かった連休を堪能。下町では「バーグフェス」という地元のお祭りのようなものが開催されていたので、徘徊した。また、UCMのアメフトチームの「MULES」がホームカミングということでスペシャルマッチを実施していたので、観戦した。

11月23日(土)~12月1日(日)

サンクスギビングデー

学生寮にて期末試験対策や課題の消化、読書などの趣味、帰国のための軽い荷物整理をしていた。

12月6日(金)

TOEIC

この留学における、TOEICのスコア向上が可能になっているか問われる試験。結果は1月下旬頃の帰国報告会で届いた。

12月11日(水)

セレモニー

授業最終日となっていたが、授業は行われず、卒業式典のみ。軽食が出され、代表生徒によるスピーチが学生主導で行われ、最後に卒業証書が一人一人に手渡された。また、式典自体は早くに終わり、残った時間は記念撮影にあてた。

12月12日(木)

出発、帰国

午前3時過ぎに大学をバスで出発、午前8時ごろにカンザスシティの空港を出発し、行き同様にダラスを経由、日本時間の午後5時前に日本に到着した。